

陳 情 文 書 表

(令和8年9月15日)

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	陳情第220号（8． 9． 1） 神戸空港の特定利用空港指定問題について、神戸市が指定に同意しないことを求めるとともに、国の責任で市民に十分な情報公開と説明を行わせることを求める陳情
陳 情 の 要 旨	1． 神戸市は神戸空港の特定利用空港指定に同意しないこと。 2． 神戸空港の特定利用空港指定問題について、国の責任で市民に十分な情報公開と説明を行わせること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市灘区 神戸港の軍事使用を許さない会 和泉 健一
送 付 委 員 会	経済港湾委員会

2026 年 9 月 1 日

神戸市会議長 様

神戸市灘区

神戸港の軍事使用を許さない会

和泉 健一



神戸空港の特定利用空港指定問題について、神戸市が指定に同意しないことを求めるとともに、国の責任で市民に十分な情報公開と説明を行わせることを求める陳情

【陳情趣旨】

私たち「神戸港の軍事使用を許さない会」は、平和な商業港である神戸港の軍事使用に反対する市民団体です。

さて、今年 3 月に国から神戸市に対し、神戸空港を特定利用空港に指定したいと説明がありました。同日には関西空港、伊丹空港、姫路港、堺泉北港についても大阪府、兵庫県に特定利用空港・港湾へ指定申し入れがあったと聞きます。

特定利用空港・港湾は「台湾有事」を想定して 2022 年、岸田政権が閣議決定した「安保 3 文書」に基づくもので、「国家安全保障戦略」の「有事を念頭に置いた我が国国内での対応能力の強化」として、「有事の際の対応も見据えた空港・港湾の平素からの利活用に関するルール作りなどを行う」「地方公共団体、住民等の協力を得つつ、推進する」ものです。

国は神戸市に対して「平時の利用で武力攻撃事態のような有事の利用を対象とするものでない」と説明していますが、一方「厳しい安全保障環境の中で、平素からの利活用に関するルールを作り、空港・港湾などのインフラの整備や機能を強化する」というものですから、有事の際には指定を受けた空港・港湾を使用することを目的にしていることは明らかです。

神戸空港が指定を受け入れることになれば、平時から自衛隊の戦闘機・輸送機の離着陸、弾道ミサイルへの対処などの訓練やスクランブルの受け入れなどが想定されます。またジュネーブ条約では、民間施設への攻撃を禁じていますが、軍事利用されれば、保護対象から外され、攻撃の対象となります。今後、神戸市が神戸空港の特定利用空港指定を受け入れれば、今度は神戸港の特定利用港湾への選定の動きが強まるのは確実です。

よって、市民の平和と安全を守る立場から、神戸空港の特定利用空港指定問題について、国の責任で市民に十分な情報公開と説明を行なわせ、また神戸空港・神戸港の軍事利用に道を開く、神戸空港の特定利用空港指定に、神戸市として同意しないことを求めます。

【陳情事項】

1. 神戸市は神戸空港の特定利用空港指定に同意しないこと
2. 神戸空港の特定利用空港指定問題について、国の責任で市民に十分な情報公開と説明を行なわせること